



# リサイクルフラワーセンター

## オープンによせてひとこと

高齢者や障がいの方々の働く選択肢が増えることはとても素晴らしいことです。みなさんには生き生きと元気に活躍して欲しいです。環境への配慮や教育を充実させて花のあふれるまちづくりを期待しています。

田中

もとひろ  
元浩さん  
みねこ  
峰子さん  
みきと  
幹人くん



蕨市に長く住んでいますが、昔に比べてアスファルトがふえているので、花のあふれるまちづくりに期待しています。生ごみをたい肥化することでいただいた花がきれいに咲き乱れることを今から楽しみにしています。

みかど　かつえ  
三門　勝枝さん

私が子どものころには畑が多く、緑とふれあいながら遊んでいました。今の子どもたちにも緑とふれあう機会をふやしてあげたいと思います。みんなで協力して市内の多くの公園に緑や花をふやしていきたいですね。

やえざき　まさし  
八重崎　政志さん



生ごみと花を交換するという循環型社会の考え方も高齢者や障がい者の方を雇用するシステムも素晴らしいと思います。個々の意見にも耳を傾けて、さらに良いシステムの構築を目指してもらいたいですね。

こぎた　はるゆき  
五木田　春行さん

生ごみを花にするという発想が素敵だと思います。花のあふれるまちにはとても魅力があり、子どもを育てている親にとってはありがたいことですね。高齢者や障がい者の方々が頑張っている姿をこの子にも見せたいです。

いちのせ　たかこ  
市之瀬　孝子さん  
ひびき　ひびき  
響樹くん



ご意見をお寄せください

今回は、5月21日に蕨戸田衛生センター敷地内に開設されたリサイクルフラワーセンターについて、ご意見やご要望をいただきました。ぜひ、今後の参考のために議会だよりについての感想やご意見をお聞かせください。

# 21年度水道事業会計補正予算不決

## 3月定例会において市長提出 32議案中30議案を原案可決

3月定例会は、2月24日から3月23日までの28日間の会期で開催されました。今定例会では会期初日に、蕨市公共施設再整備再配置調査研究特別委員会委員長より特別委員会中間報告が、また市長より施政方針表明がなされました。

議案に対する質疑と一般質問はそれぞれ3日間をかけて行い、特に平成22年度一般会計予算に対する質疑は大変熱のこもったものになりました。

最終日には提案されていて条例・予算案等32件のうち30件が原案のとおり可決され、平成22年度一般会計予算については一部修正し、可決されました。平成21年度水道事業会計補正予算については賛成少数で否決となり、市長が再議に付した結果、再度賛成少数で否決となりました。

また、追加議案として5件の議員提出議案が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

### 平成22年度予算総額は392億1千842万8千円に

平成22年度の予算は一般会計21億4千500万円、特別会計146億6千700万円、企業会計44億642万8千円で議決され、総額で392億1千842万8千円となりました。

予算編成にあたっては、限られた財源の中で、施策の優先順位付けを行い、市民の安心・安心な暮らしに重点を置いています。平成21年度一般会計補正予算（第5号）へ前倒しの「学校耐震化事業」や

◆健康な暮らし  
障害者施策では自立支援給付や地域生活支援事業、障害者通所施設利用者の自己負担軽減補助などを行います。

◆都市整備・都市計画  
蕨駅東口へのエレベーター設置事業をはじめ、錦町7号公園の新設、わらび公園地下への雨水調整池整備に伴う公園再生基本計画策定、駅西口地区まちづくりコンサルティング委託や中央第一土地地区画整理事業についての見直し委

事業を実施します。  
市庁舎の改修においては、市庁舎軸体力補強工事に向けた設計等委託料を計上しました。

◆生活保護  
被保護者の自立及び求職活動への相談体制として引き続き相談員を配置し、事務量増加に緊急雇用創出基金事業として事務補助員を増員して対応します。

◆中小企業支援  
各種資金の制度融資をはじめ、小口事業資金並びに経営合理化資金の新規利用者に対する利子補給制度の継続のか、信用保証協会保証料を補給する特例制度、住宅改修資金助成制度を新設します。

◆子育て支援  
こども医療費の対象拡大や子ども手当の創設、南町地区への留守家庭児童指導室増設などを行います。児童扶養手当については母子家庭同様、父子家庭にも支給する費用を計上しました。

### ◆安全・安心な生活 省エネで環境への負荷が少

ました。

地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業」などとともに、平成21年度補正予算と平成22年度予算を一体として編成し、切れ目のない景気対策を実施していくこととしています。

高齢者手当の新設をはじめ、福祉施設へのスプリンクラー等整備費補助金などを計上しました。

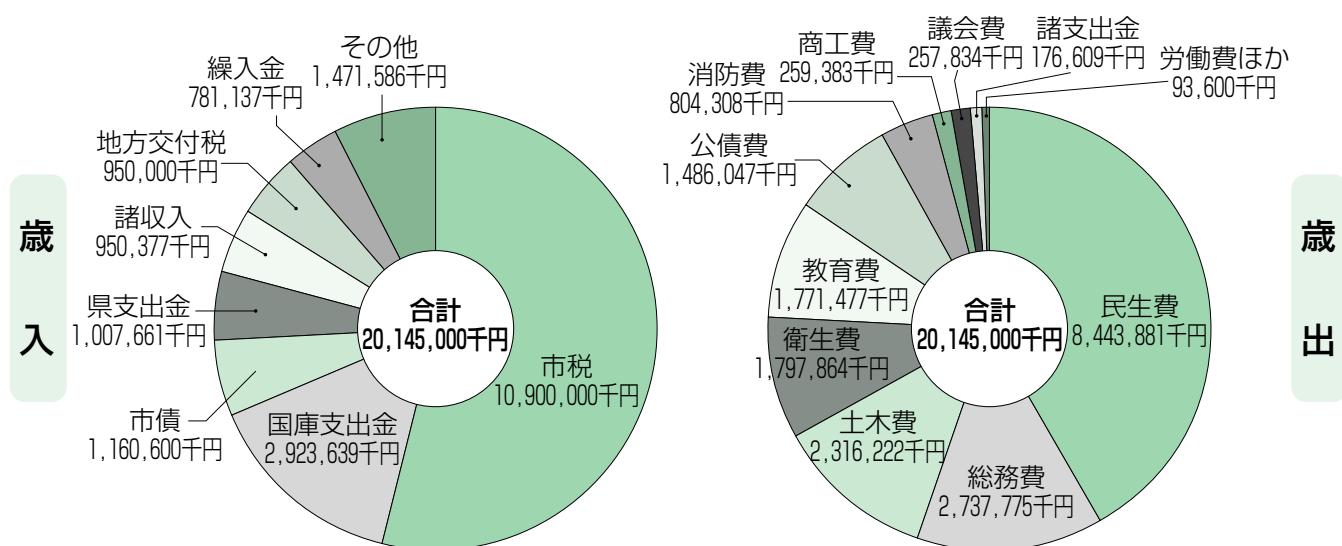
整理事業についての見直し委

### ◆子育て支援

こども医療費の対象拡大や子ども手当の創設、南町地区への留守家庭児童指導室増設などを行います。児童扶養手当については母子家庭同様、父子家庭にも支給する費用を計上しました。

# 22年度一般会計予算修正可決

## 平成22年度一般会計 岁入・歳出予算内訳



修正部分：土地売払代金の削除・基金繰入金の増額

修正部分：見沼代用水環境整備費用の追加

託を実施します。また、見沼代用水の環境整備費用を原案からの修正で追加しました。

◆ 教育環境の整備

学校教育では、小学校中学年における35人程度学級の実施や中央小学校への通級指導教室設置、児童・生徒用図書の拡充、スクール支援員や特別教育支援員の配置などを行います。耐震補強事業として西小・中央小・中央東小・二中の設計委託、学校体育館の耐震診断も予算化しました。生涯学習では、「文化ホールくるる」や新旭町公民館開設へ向けての備品整備のほか、生涯学習フェスティバルの拡充をしました。

◆ 水道事業会計補正予算

水道部職員の退職金として提案された平成21年度水道事業会計補正予算に日本共産党は賛成したもののは、新生会・公明党・民主党は「本来、一般会計から支出すべき」として反対し、否決されました。その後、地方自治法の規定により市長が再議に付した結果、賛否は変わらず賛成少数で否決されました。

議員提出議案5件を意見書として関係各大臣に提出		請する。	
◆ 年金記録問題について実効性ある対策を求める意見書	内容 年金記録問題発覚から3年の月日が経つたが、国民が適正な年金額を受給できるよう、日本年金機構と厚生労働省が連携して年金記録問題に取り組むことなどを含む政策の実施を要望する。	提出先・内閣総理大臣	内閣府特命担当大臣（経済財政政策）
◆ 政治資金規正法の制裁強化を求める意見書	内容 秘書などの会計責任者が違法行為を犯した場合に、監督責任のある国会議員の公民権を停止する政治資金規正法改正案の今国会での成立を強く要望する。	衆議院・参議院議長	衆議院・参議院議長
◆ 介護保険制度の抜本的な基盤整備を求める意見書	内容 今後の介護保険制度改革で制度設計見直しが必要な基盤整備をすべく、介護施設を倍増させ、特定施設・グループホームを3倍増することなどについて早急な取り組みを行つよう要望する。	厚生労働大臣	厚生労働大臣
◆ 中小企業等金融円滑化法の実効性を求める意見書	内容 中小企業等金融円滑化法の附帯決議の趣旨を踏まえ、法の附帯決議の趣旨を踏まえ、	衆議院・参議院議長	衆議院・参議院議長
◆ 若者の雇用創出と新卒者支援の充実を求める意見書	内容 若者の雇用創出と新卒者支援を図るため、「ふるさと雇用再生特別交付金」「緊急雇用創出事業」の基金への更なる積み上げなどを実施するよう強く要請する。	衆議院・参議院議長	衆議院・参議院議長